

上下水道アンケート調査結果報告書

(令和5年12月実施)

池田市上下水道部

はじめに

市民の皆様には、日頃から上下水道事業にご協力いただき、誠にありがとうございます。また、貴重な時間を割いて、アンケートにご協力していただいた皆様には感謝申し上げます。水道事業と下水道事業が組織統合してから4度の無作為抽出の調査を行い、今回初めてWEBでアンケートを実施することとしました。

近年、頻発化・激甚化する集中豪雨や気候変動の影響による渇水などへの対応は予断を許さない状況です。また、節水機器の普及や人口減少が予測されるなか、上下水道施設の老朽化が進み、莫大な維持管理費や更新費が見込まれており、長期的に健全な上下水道事業の運営は容易ではありません。市民の皆さまに安全で安価な水道水を安定的に供給することを目的とする水道事業と、市民生活を水害等から守る治水、浸水の防除、水質の保全を目的とする下水道事業は、その役割がますます重要となっています。

社会・経済情勢や防災意識は大きく変化し、ライフスタイルや水道水、下水処理に対する意識も変化しているものと考えられます。今回のアンケート調査は、皆さまの上下水道のご利用状況と上下水道に関する率直なご意見をお伺いし、今後の事業運営の基礎資料とすることを目的として実施したものです。

今回の調査結果を参考に、将来の上下水道事業のあり方を模索し、市民の皆さまの求める声を反映しながら、事業の改善とサービスの向上に努めてまいります。

[目次]

アンケート結果

総括	1
基本属性	
問1 性別	3
問2 年齢	3
問3 同居人数	4
問4 在住年数	4
問5 住居形態	4
水道水の飲用	
問6 水道水の飲用方法	5
問7 水道水の味	6
問8 直接飲まない理由	6
水道水の使用状況	
問9 入浴状況	7
問10 湯船の使用状況	8
問11 洗濯状況	9
問12 食洗機の利用状況	9
水道料金・下水道使用料	
問13 水道料金の独立採算制	10
問14 下水道使用料のしくみ	11
問15 料金の値ごろ感	11
問16 値上げ・値下げについて	12
問17 料金の値ごろ感(料金改定説明会后)	13
問18 値上げ・値下げについて(料金改定説明会后)	14
民間委託	
問19 上下水道事業の全面委託	15
広報・PRについて	
問20 情報入手媒体	16
問21 上下水道で知りたい情報	18
問22 イベントの認識	19
これからの上下水道に望むこと	
問23 上下水道事業に望むこと	20

アンケート内容	21
---------	----

【アンケート概要】

調査目的	上下水道使用者の適切な顧客ニーズを把握し、今後の上下水道事業の運営に資する。
調査対象	池田市の水需要家
抽出方法	抽出なし
実施期間	令和5年12月7日～令和6年2月18日
調査方法	WEB方式 周知方法（広報いけだ2024年1月号・水だより 2024年2月号・上下水道部公式Facebook・市公式 X・市公式LINE・池田市職員向け掲示板）
依頼件数	-
回収数	145件
回収率	-

【(参考)アンケート概要 R3調査】

調査目的	上下水道使用者の適切な顧客ニーズを把握し、今後の上下水道事業の運営に資する。
調査対象	池田市の水需要家
抽出方法	無作為抽出法
実施期間	令和3年10月15日～10月31日
調査方法	郵送方式
依頼件数	1000世帯
回収数	450件
回収率	45.0%

総括

・性別は男性が 62.1%、女性が 35.8%、無回答 2.1%であり、男性の回答者が多かった。

・年齢層は「30 歳代」と「50 歳代」が 24.8%と最も多く、次に「40 歳代」が 18.6%を占め、「60 歳代」、「70 歳以上」、「20 歳代」と続いた。今回のアンケートは WEB 方式であり、令和 3 年度実施の紙媒体アンケートに比べて 50 歳代以下の割合が増加した。

・水道水の飲用方法は「直接飲む」が 35.8%、「浄水器を通して飲む」が 39.3%、「煮沸して飲む」が 15.9%となり、水道水を飲む割合は R3 年調査時と同程度であった。年齢別の有意差は確認できなかった。また、水道水を飲む人の内、水道水の味については、「おいしい」が 19.3%となり、R3 年調査時と比較して増加した。

・水道水をそのまま飲まない理由としては「安全性が気になる」が 63.4%で最多であった。「においが気になる」「味がまずい」は R3 年調査時より低下した。

・料金の満足度について、「普通」という意見が 60.7%で最も多かった。「やや高い」、「高い」と回答された方の合計は 24.9%、「やや安い」、「安い」と回答された方の合計は 14.4%であった。普通と回答した方が最も多かったものの、高く感じる方が多い結果となった。年齢による大きな傾向の違いは見られなかった。また、水道料金・下水道使用料改定説明会に参加もしくは Youtube 動画を視聴して、水道料金・下水道使用料について感じ方が変わったかどうかについて、「安いと感じるようになった」が 2.1%、「高いと感じるようになった」が 2.8%であったが、「変わらない」が 17.9%で多数であり、料金への意識変化は限定的であった。年齢による大きな傾向の違いは見られなかった。

・料金の値上げ・値下げについては、「高くなってもよいので、老朽化施設の更新や災害対策を早急に進めてもらいたい」が 55.2%と「安くできるのであれば、老朽化施設の更新や災害対策を先延ばししても構わない」の 5.5%を大きく上回る結果となった。なお、年齢別では、50 代を除いて若い世代ほど「安くできるのであれば、老朽化施設の更新や災害対策を先延ばししても構わない」の割合が増える傾向となった。また、水道料金・下水道使用料改定説明会に参加もしくは Youtube 動画を視聴して、考え方が変わったかどうかについて、「高くなってもよいので、老朽化施設の更新や災害対策を早急に進めてもらいたい」に変わったが 11.7%であり、「安くできるのであれば、老朽化施設の更新や災害対策を先延ばししても構わない」に変わった割合 (5.5%) より多くなっており、経営状況の情報提供が事業投資への理解につながったと考えられる。年齢による大きな傾向の違いは見られなかった。

・今回、水道事業と下水道事業との組織統合後 5 回目となるアンケート調査を行い、初の WEB アンケートであった。回答者の属性が紙媒体と異なっており、WEB 媒体と紙媒体を併用することで、概ね幅広い世帯の意見を収集できる。今回のアンケートでは、過去のアンケートに比べて経営に関する質問が多かったが、水道・下水道の安全性や安定性への期待が高まっており、施設更新や災害時の対策が求められていることが分かった。

回答者基本属性

性別は、男性が 62.1%、女性が 35.8%、無回答 2.1%であった（池田市の男女の人口比率は男性 47.6%、女性 52.4%（R5.12 時点）である。）

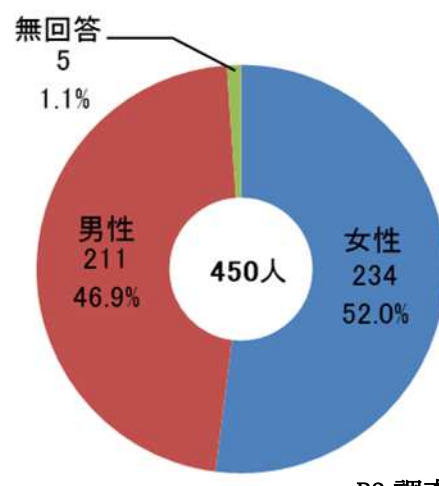
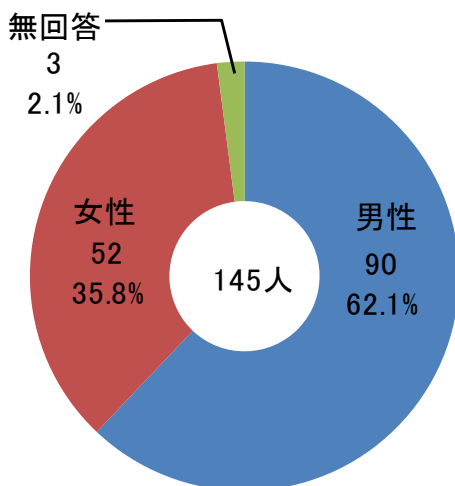
年齢は「30 歳代」と「50 歳代」が 24.8%と最も多く、次に「40 歳代」が 18.6%を占め、「60 歳代」、「70 歳以上」、「20 歳代」と続いた。令和 3 年度実施の紙媒体アンケートより年齢層が低下した。

同居人数は、「2 人」が 39.3%と最も多く、「4 人」が 20.7%、「3 人」が 20.0%、「1 人」が 11.7%と続いた。

池田市の在住年数は、「21 年以上」が 52.4%を占めた。

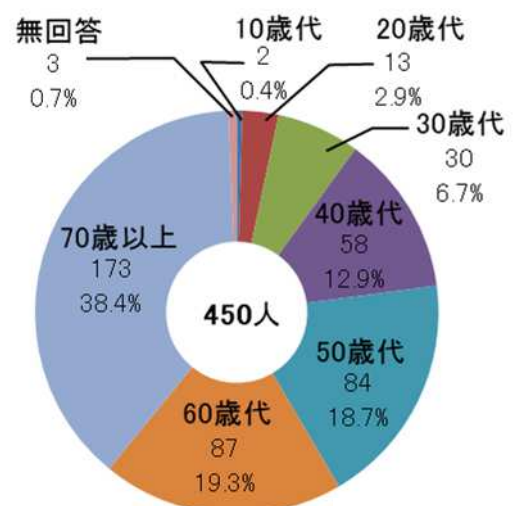
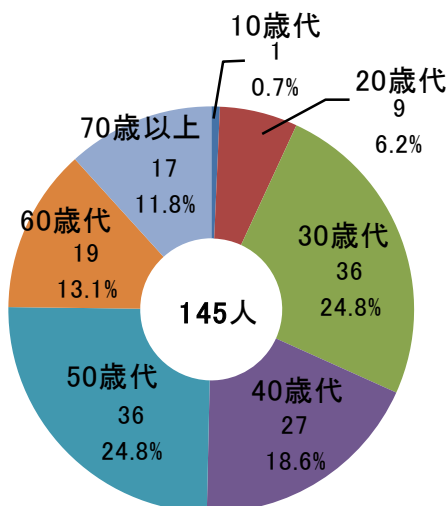
住居形態については、「一戸建て」が 53.8%と多かった。次いで、「5 階建てまでの集合住宅等」が 25.5%、「6 階建て以上の集合住宅等」が 20.7%となった。

問 1 性別



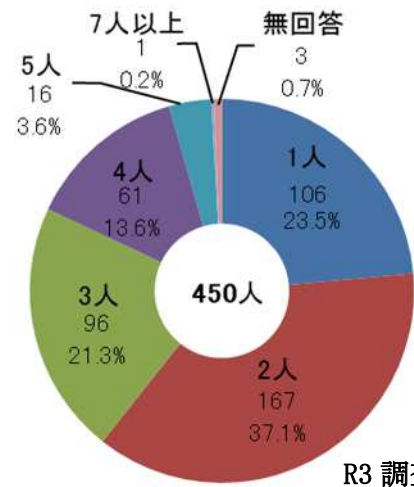
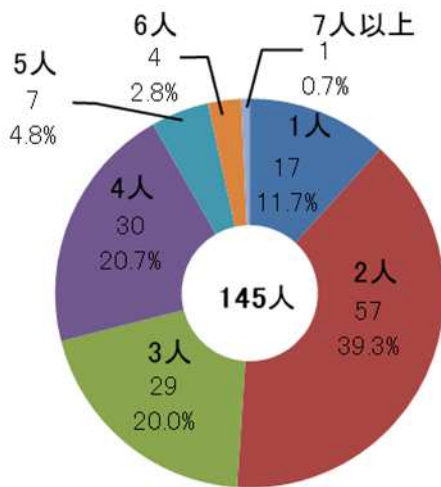
R3 調査

問 2 年代



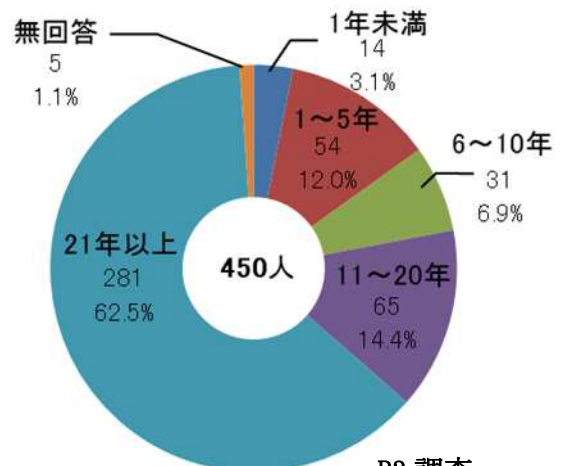
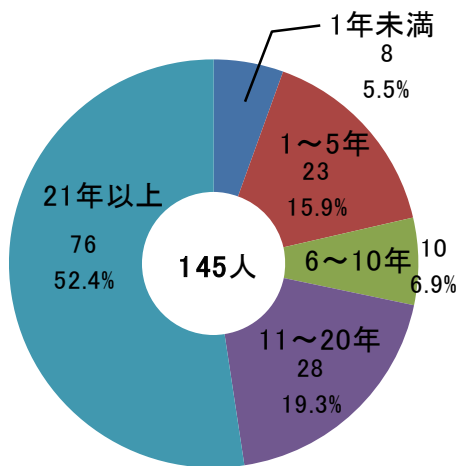
R3 調査

問3 同居人数



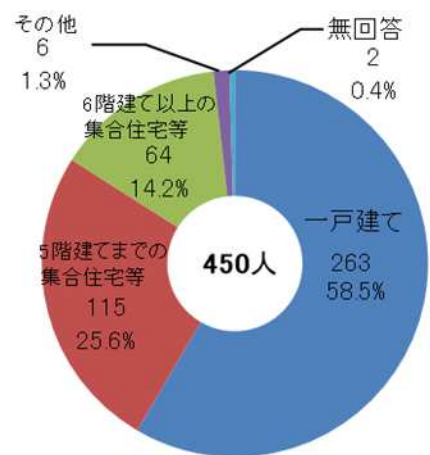
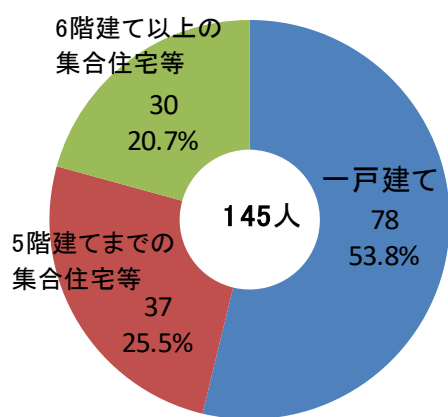
R3 調査

問4 在住年数



R3 調査

問5 住居形態

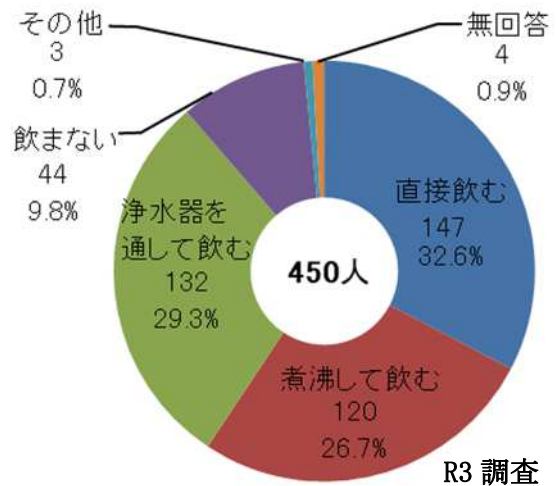
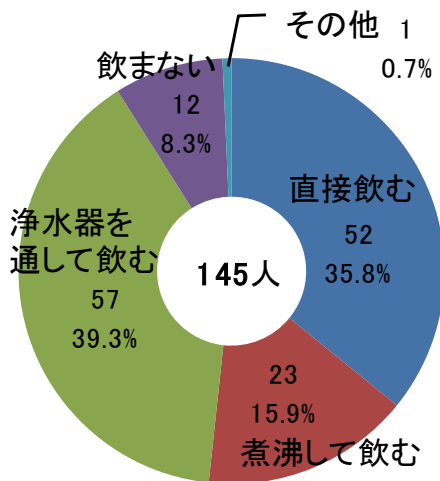


R3 調査

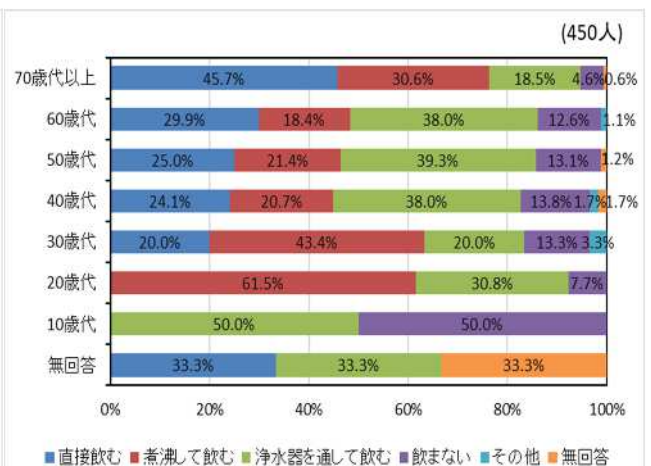
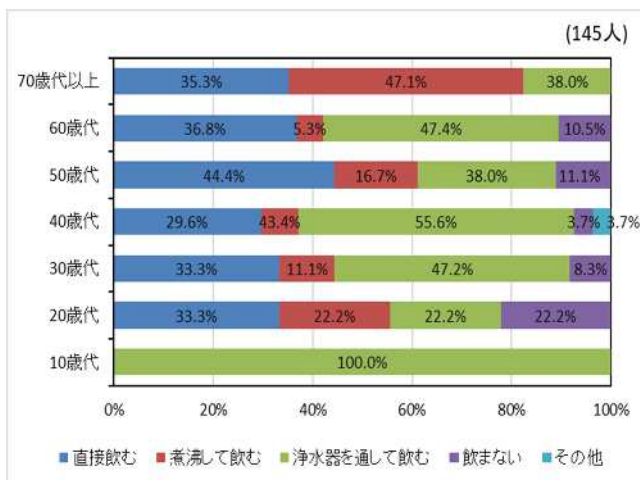
水道水の飲用

水道水の飲用方法は「直接飲む」が 35.8% (R3 調査時：32.6%)、「浄水器を通して飲む」が 39.3% (R3 調査時：29.3%)、「煮沸して飲む」が 15.9% (R3 調査時：26.7%) となり、R3 年調査時と比較して水道水を飲む割合は増加した。年齢別での有意差は確認できなかった。また、水道水を飲む人の内、水道水の味については、「普通」が 52.4% (R3 調査時：60.7%)、「おいしい」が 19.3% (R3 調査時：11.9%) と R3 年調査時と比較し大きな変化はなかった。

問 6 水道水をどのようにして飲みますか。

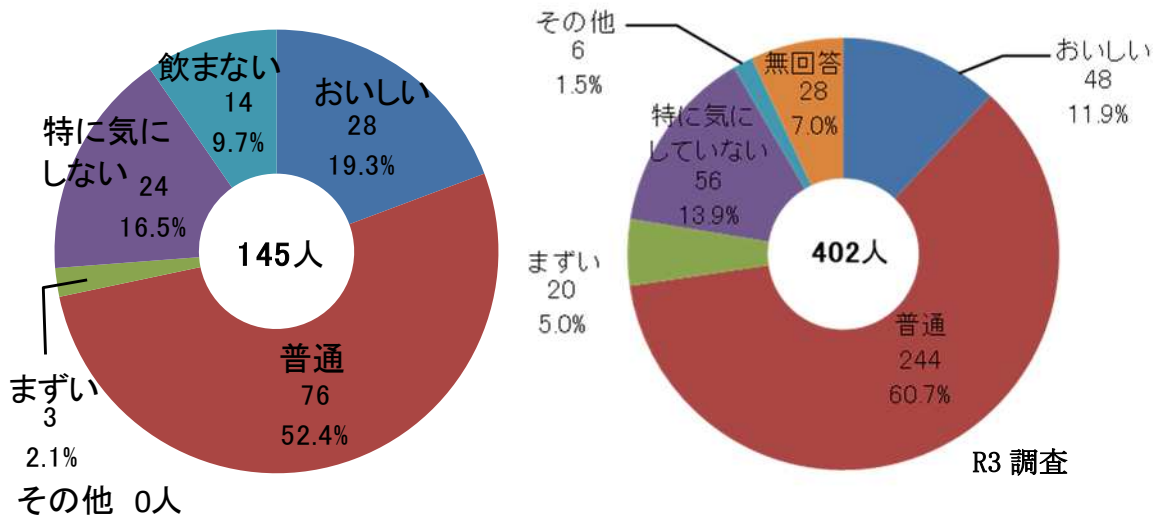


◆ 年齢別



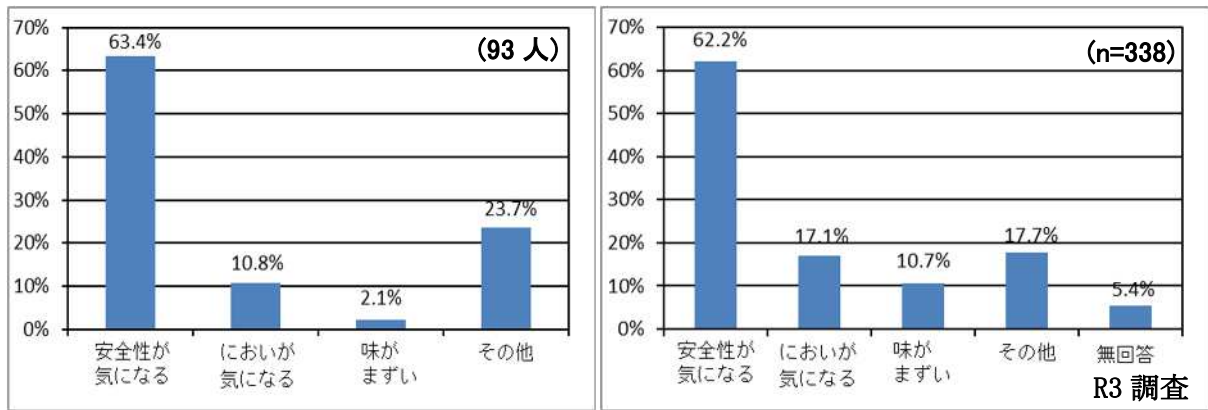
R3 調査

問7 池田市の水道水の味について、どのように感じますか。



水道水をそのまま飲まない理由としては「安全性が気になる」が63.4%（R3調査時：62.2%）で最多であった。「においが気になる」「味がまずい」はR3年調査時より低下した。

問8 水道水を直接飲まない理由（R3のみ複数回答可）



水道水の使用状況

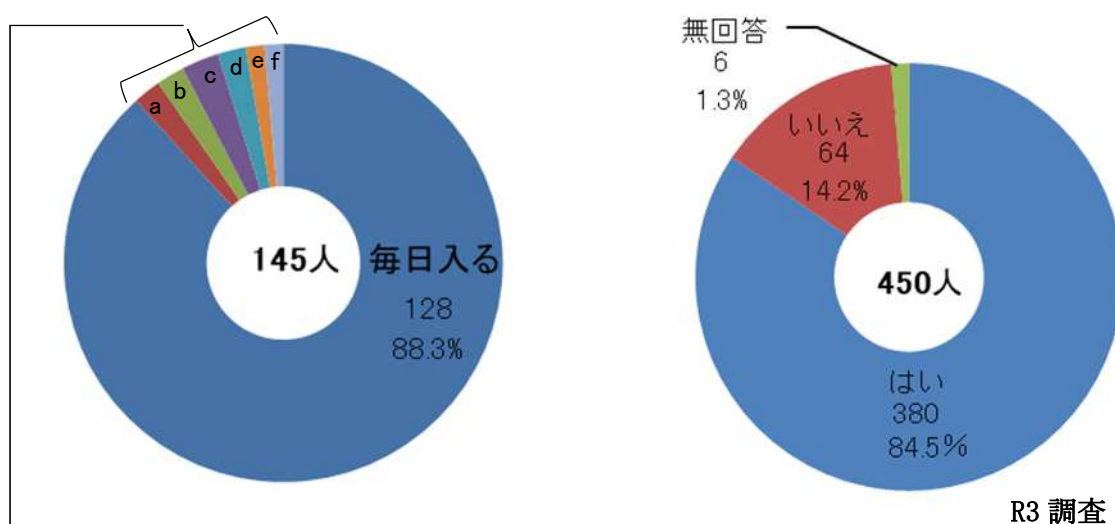
毎日入浴する方は 88.3% であり、週平均頻度は 6.62 回（R3 調査時：6.49 回）であった。

毎日湯船にお湯を溜める方は 66.9%（R3 調査時：54.2%）で、「シャワーのみ」は 13.8%（R3 調査時：15.1%）、週平均頻度は 5.24 回（R3 調査時：5.79 回）であった。

洗濯回数は、「毎日 1 回」が 57.9%（R3 調査時：51.5%）と約 6 割を占め、増加傾向にあった。次に「2～3 日に 1 回」が 27.6% と多かった。

食洗器の利用は、「利用している」が 38.6%（R3 調査時：28.2%）となった。

問 9 お風呂（シャワーを含む）は毎日入りますか。



R3 調査

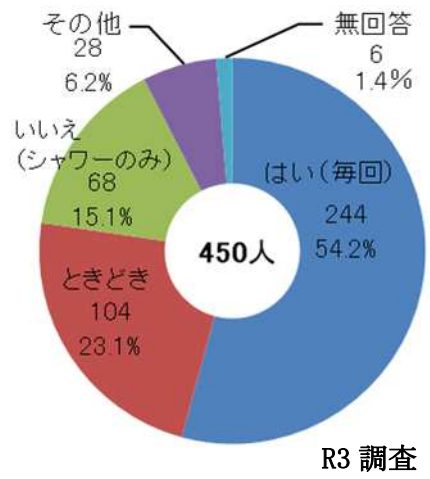
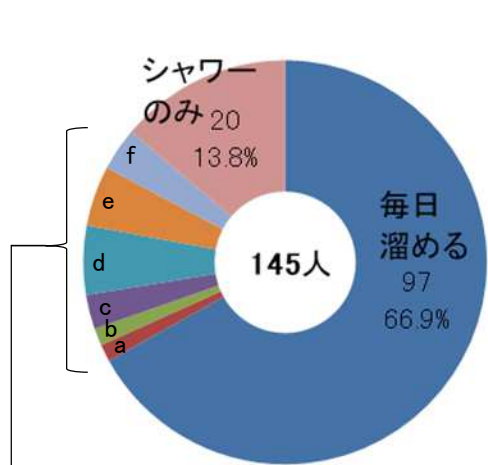
毎日入らない方の入浴頻度

	人数	%
a 週に 6 回	3 人	17.6%
b 週に 5 回	3 人	17.6%
c 週に 4 回	4 人	23.6%
d 週に 3 回	3 人	17.6%
e 週に 2 回	2 人	11.8%
f 週に 1 回	2 人	11.8%

	人数	%
週に 6 回	0 人	0.0%
週に 5 回	5 人	7.8%
週に 4 回	16 人	25.0%
週に 3 回	25 人	39.1%
週に 2 回	10 人	15.6%
週に 1 回	3 人	4.7%
無回答	5 人	7.8%

R3 調査

問 10 湯船にお湯は溜めていますか。



R3 調査

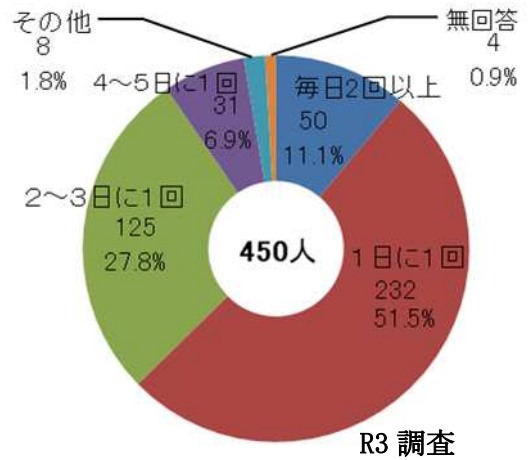
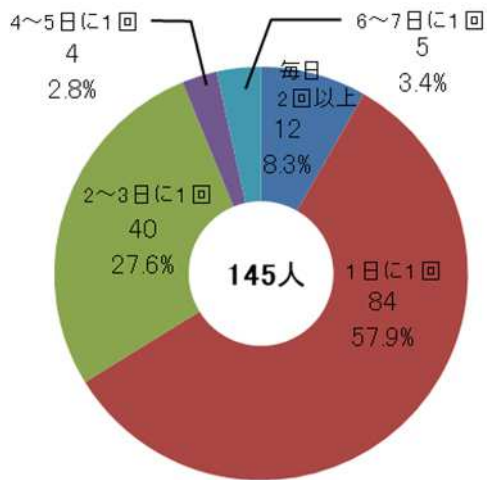
毎日溜めない方の頻度

	人数	%
a 週に 6 回	2 人	7.1%
b 週に 5 回	2 人	7.1%
c 週に 4 回	4 人	14.3%
d 週に 3 回	8 人	28.6%
e 週に 2 回	7 人	25.0%
f 週に 1 回	5 人	17.9%

	人数	%
週に 6 回	0 人	0.0%
週に 5 回	3 人	2.9%
週に 4 回	13 人	12.5%
週に 3 回	31 人	29.8%
週に 2 回	26 人	25.0%
週に 1 回	18 人	17.3%
無回答・その他	13 人	12.5%

R3 調査

問 11 洗濯の頻度はどのくらいですか。



R3 調査

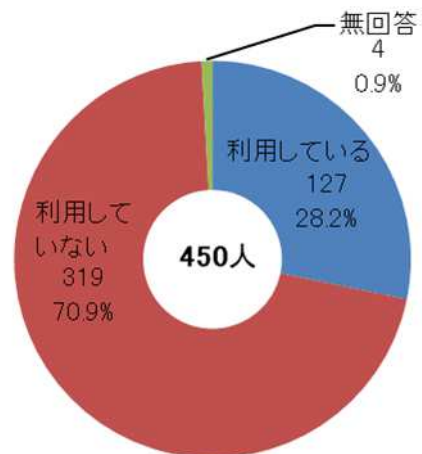
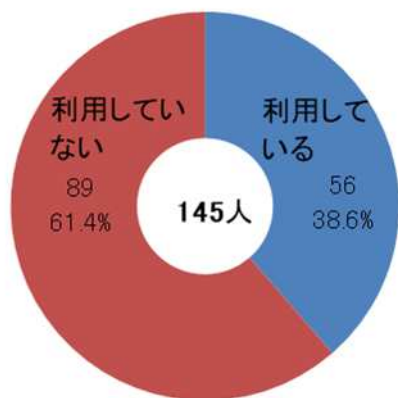
1日2回以上の方の頻度

	人数	%
2回	8人	66.7%
3回	3人	25.0%
4回	1人	8.3%

	人数	%
2回	19人	38.0%
3回	9人	18.0%
4回	1人	2.0%
5回	1人	2.0%
6回	0人	0.0%
7回	1人	2.0%
無回答	19人	38.0%

R3 調査

問 12 食器洗いの際に食洗機は利用していますか。



R3 調査

水道料金・下水道使用料

水道料金のしくみについて独立採算制であることを認識している方は 73.8% (R3 調査時:63.3%)、下水道使用料のしくみについて「知っている」のは 40.7% (前回 20.9%) で、R3 調査時と比較し増加した。

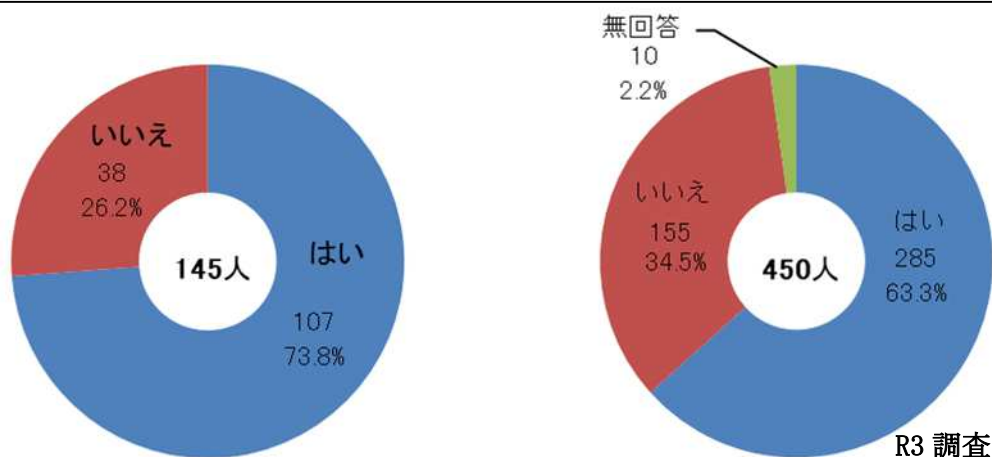
料金について、「普通」という意見が 60.7% (R3 調査時:63.3%、H30 調査時:60.9%) で最も多かった。「やや高い」、「高い」と回答された方の合計は 24.9% (R3 調査時:26.3%、H30 調査時:30.8%)、「やや安い」、「安い」と回答された方の合計は 14.4% (R3 調査時:8.4%、H30 調査時:7.4%) であった。普通と回答した方が最も多かったものの、高いと感じる方が多い結果となったが、高いと感じる方は減少傾向である。料金の感じ方について、年齢別での有意差は確認できなかった。

また、水道料金・下水道使用料改定説明会に参加もしくは Youtube 動画を視聴して、水道料金・下水道使用料について感じ方が変わったかどうかについて、「安いと感じるようになった」が 2.1%、「高いと感じるようになった」が 2.8%であったが、「変わらない」が 17.9%で多数であった。年齢別での料金の感じ方の変化に有意差はなかったが、水道料金・下水道使用料改定説明会に参加もしくは Youtube 動画を視聴した方の割合は高齢の方が高かった。

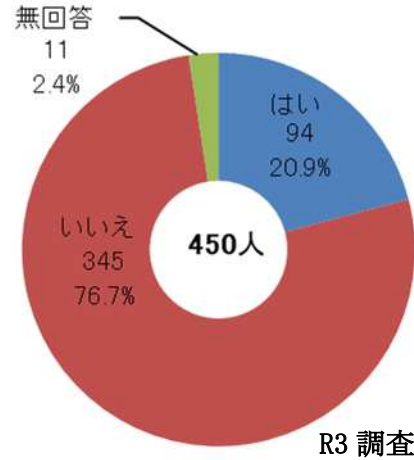
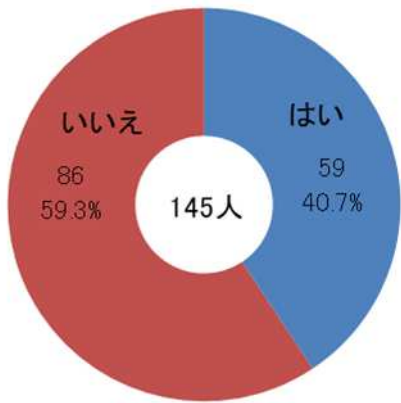
水道料金、下水道使用料の値上げ・値下げについては、「高くなってもよいので、老朽化施設の更新や災害対策を早急に進めてもらいたい」が 55.2%と「安くできるのであれば、老朽化施設の更新や災害対策を先延ばししても構わない」の 5.5%を大きく上回る結果となった。なお、年齢別では、「安くできるのであれば、老朽化施設の更新や災害対策を先延ばししても構わない」の割合が、50 代を除いて年齢の低下とともに増加傾向であった。

また、水道料金・下水道使用料改定説明会に参加もしくは Youtube 動画を視聴して、考え方が変わったかどうかについて、「高くなってもよいので、老朽化施設の更新や災害対策を早急に進めてもらいたい」に変わったが 11.7%であり、「安くできるのであれば、老朽化施設の更新や災害対策を先延ばししても構わない」に変わった割合 (5.5%) より多くなった。年齢別での有意差は確認できなかった。

問 13 水道事業は税金ではなく、水道料金で運営していることをご存知ですか。

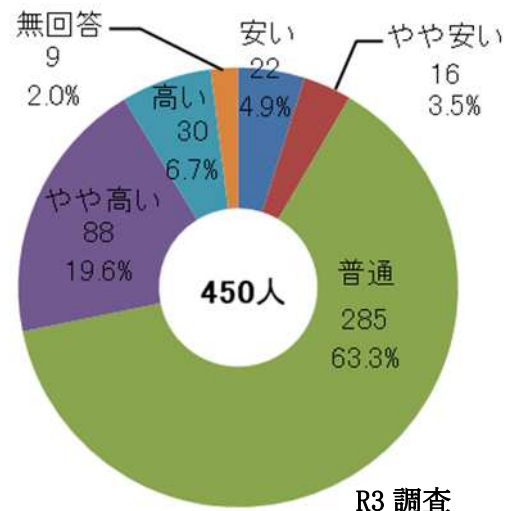
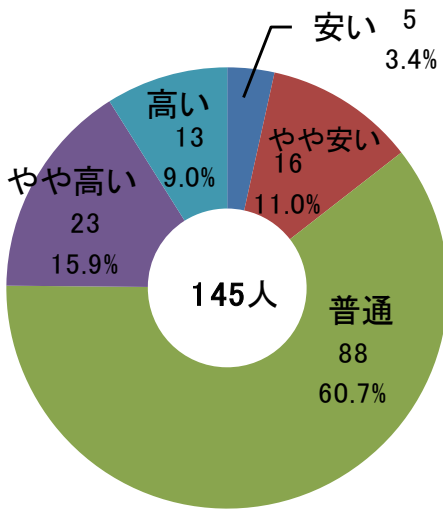


問 14 下水道事業は雨水を排除する費用は税金があたり、汚水処理費には下水道使用料があたりをることをご存知ですか。



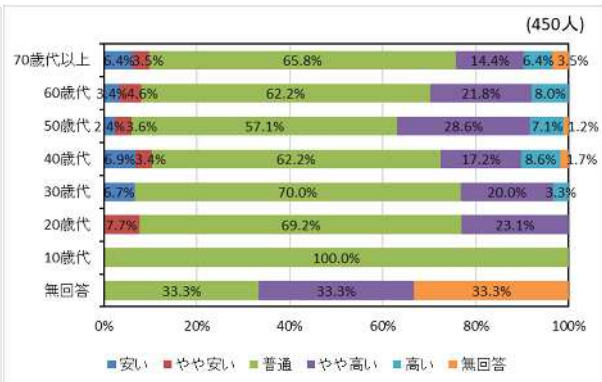
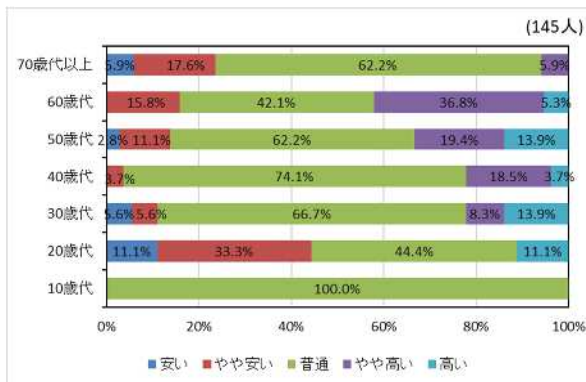
R3 調査

問 15 水道料金、下水道使用料についてどのように感じていますか。



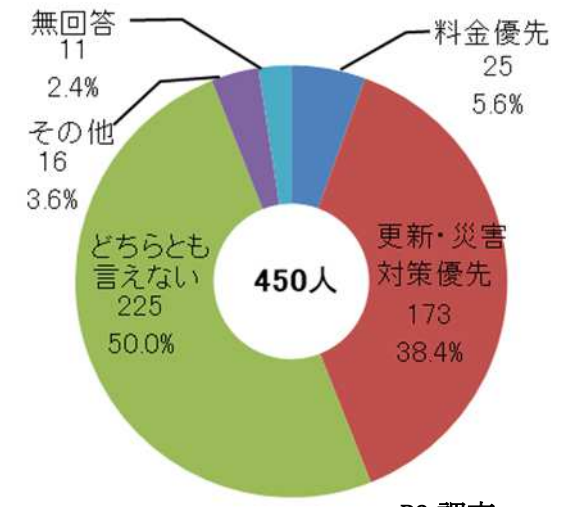
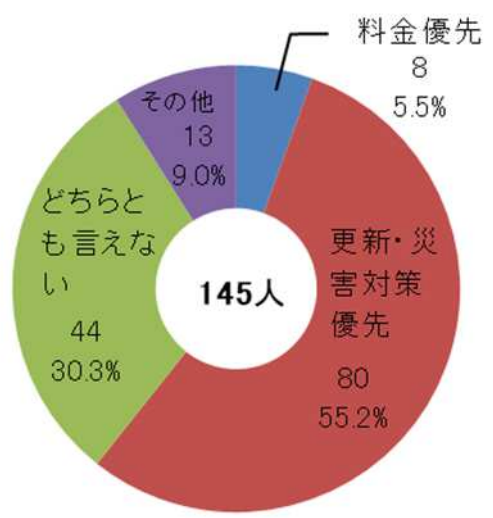
R3 調査

◆ 年齢別



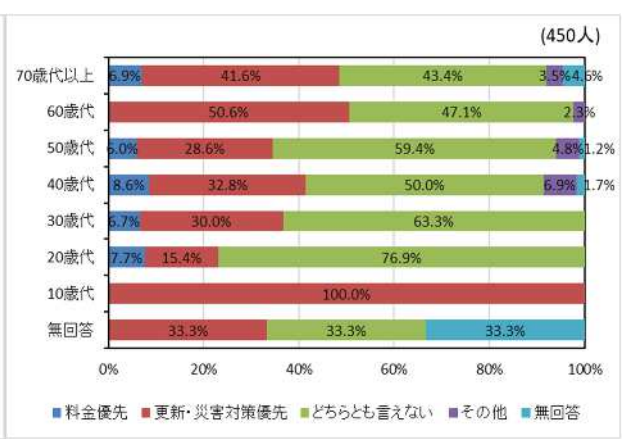
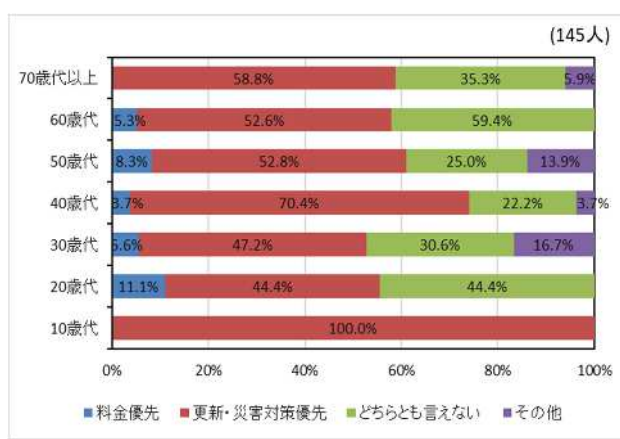
R3 調査

問 16 水道料金、下水道使用料の値上げ・値下げについてどのように考えていますか。



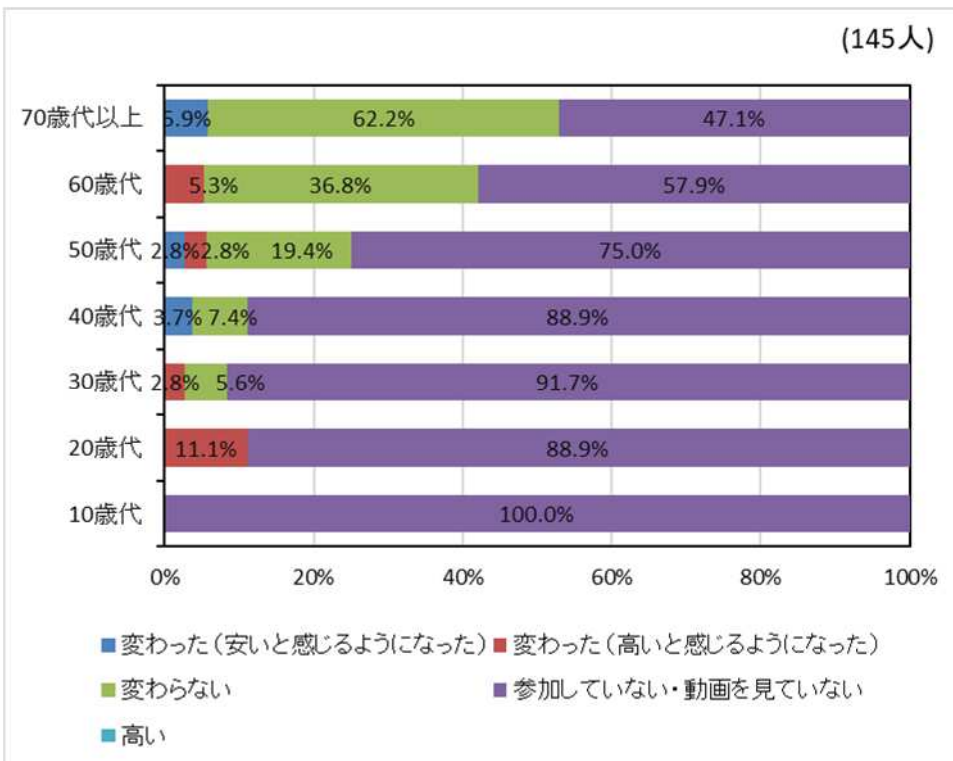
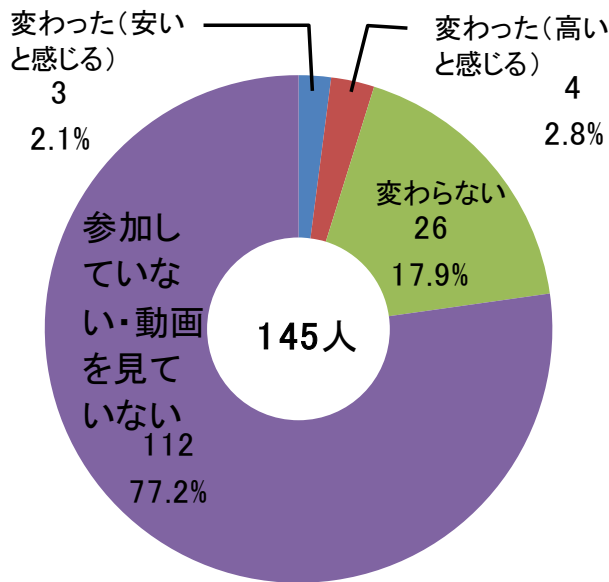
R3 調査

◆ 年齢別

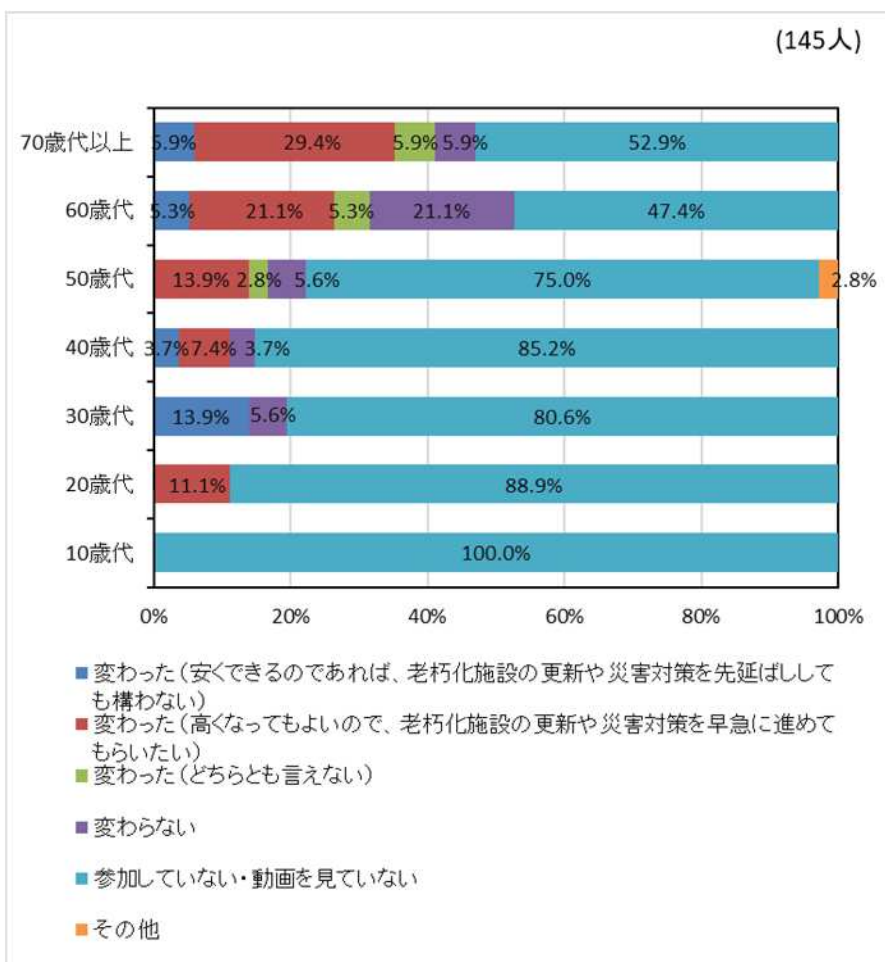
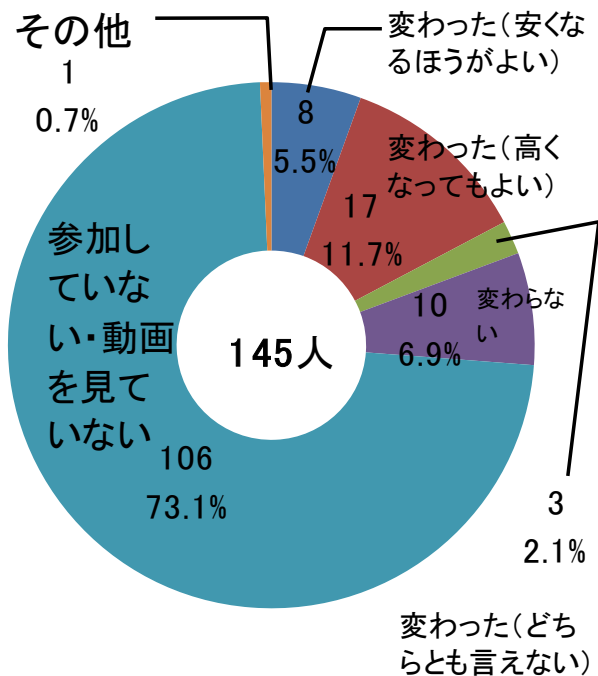


R3 調査

問 17 池田市の水道料金・下水道使用料の令和 6 年 1 月改定について、令和 5 年 11 月に料金改定説明会を実施し、Youtube に説明動画を公開しております。説明会にご参加また Youtube 動画をご覧にいただいた方は、水道料金・下水道使用料について感じ方が変わりましたか。



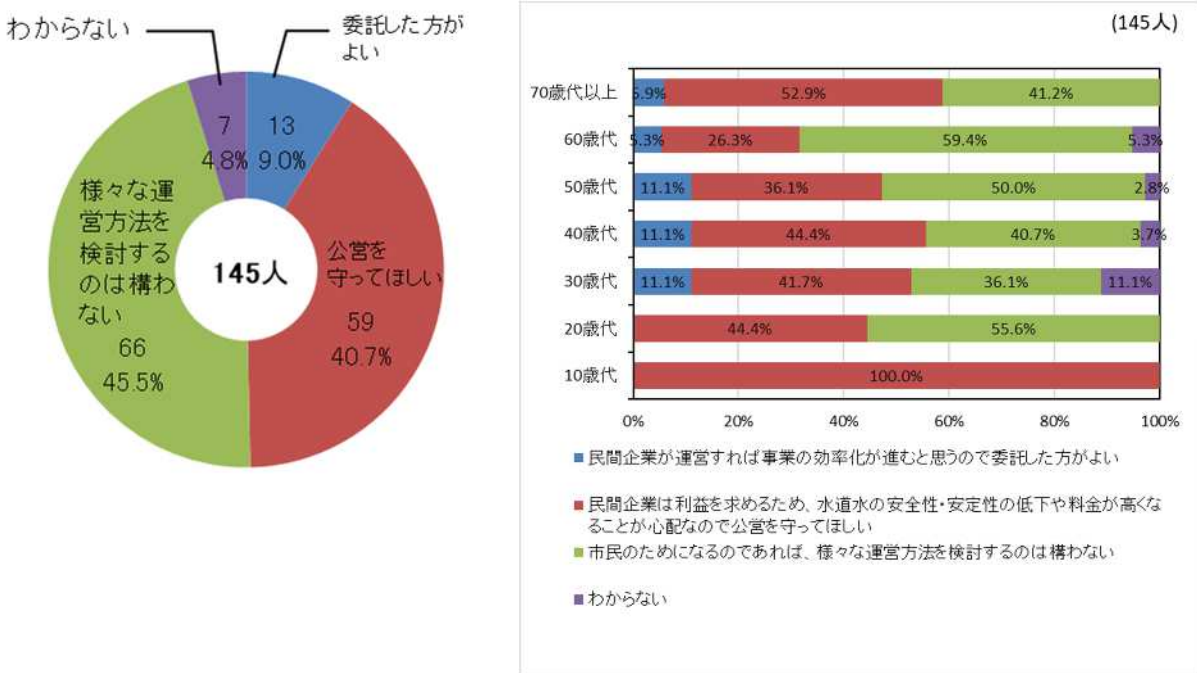
問 18 池田市の水道料金・下水道使用料の令和 6 年 1 月改定について、令和 5 年 11 月に料金改定説明会を実施し、Youtube に説明動画を公開しております。説明会にご参加また Youtube 動画をご覧にいただいた方は、料金の値上げ・値下げについて感じ方が変わりましたか。



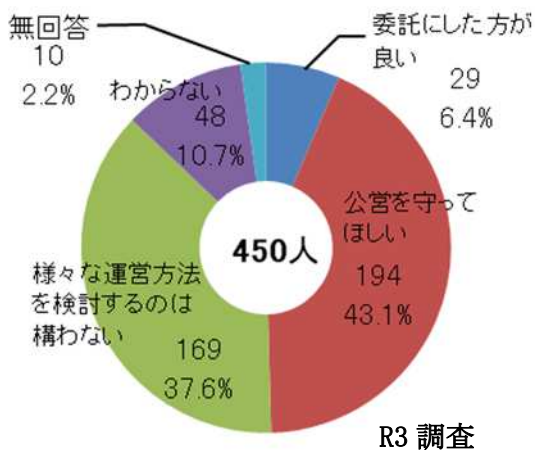
民間委託について

水道事業・下水道事業を全面的に委託するべきかについては、水道事業・下水道事業とも「公営を守ってほしい」が40.7%となり、「委託したほうがよい」を大きく上回った。しかしながら、「市民のためになるのであれば、様々な運営方法を検討するのは構わない」が45.5%と多数であった。年齢による大きな傾向の違いは見られなかった。

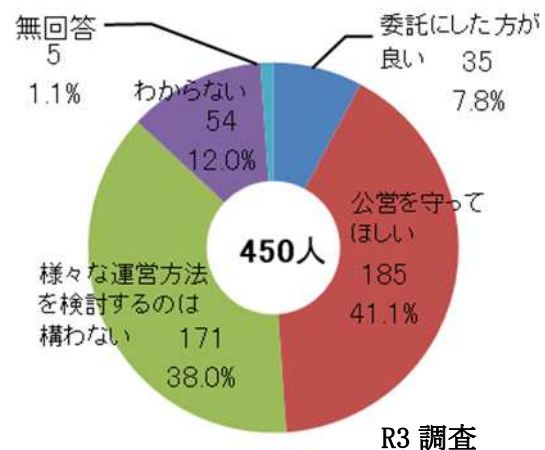
問 19 水道事業・下水道事業を全面的に民間に委託するべきだと思いますか



問 水道事業を全面的に民間に委託するべきだと思いますか。(R3 調査)



問 下水道事業を全面的に民間に委託するべきだと思いますか。(R3 調査)



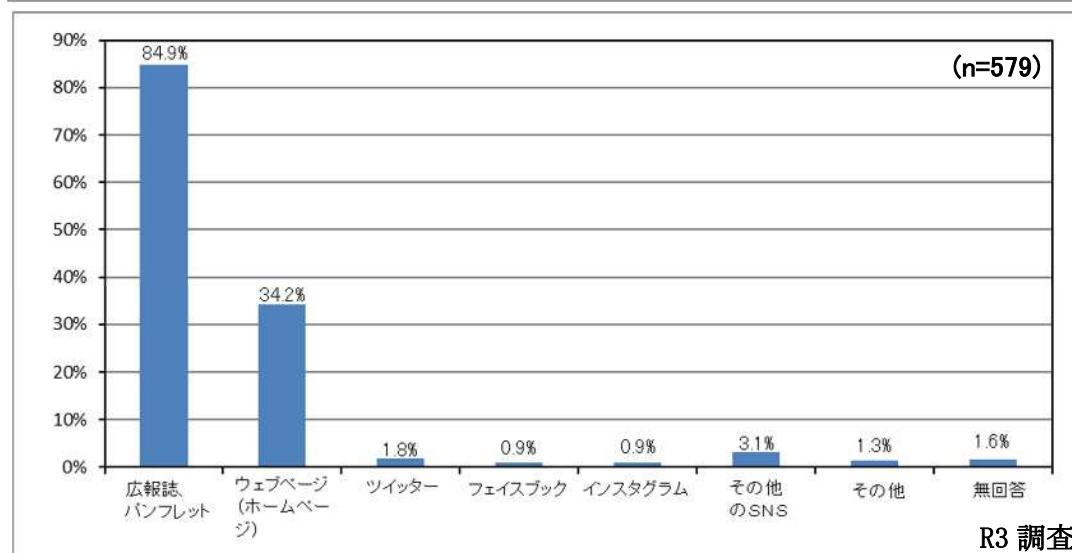
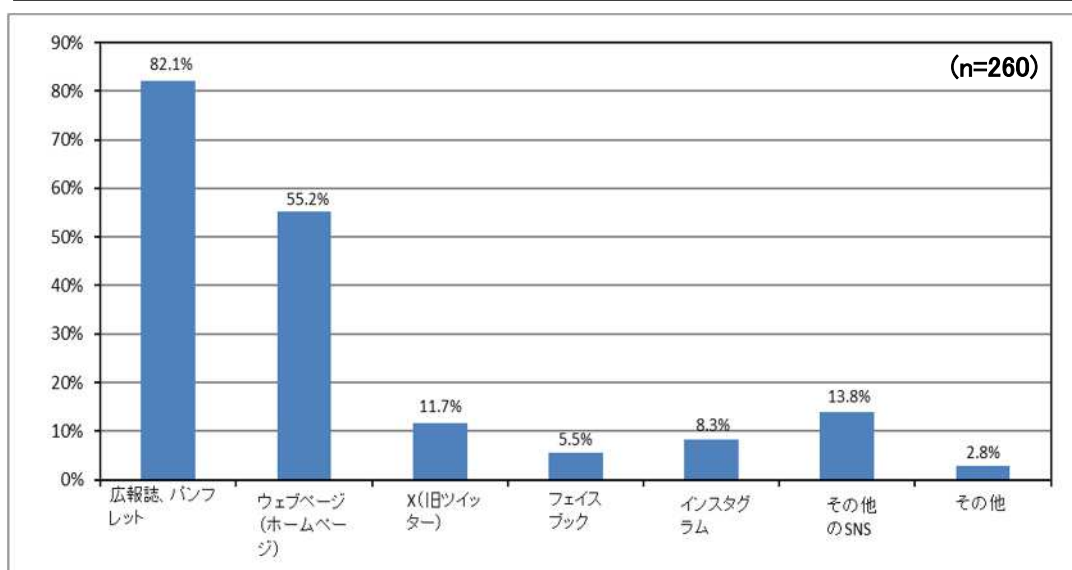
広報・PRについて

自治体の情報収集によく利用する広報媒体は、「広報誌」が 82.1%と圧倒的に多く、次いで「ウェブページ」が 55.2%であった。その他 SNS などは少数であるものの、前回調査から大きく増加した。なお、年齢別では、20代で SNS の利用が多かったものの、その他の年代では大きな傾向の違いは見られなかった。

上下水道のことで知りたい情報は「災害対策」・「料金について」・「上下水道の安全性」が上位3項目となり、過年度のアンケート調査と大きな傾向の変化はなかった。

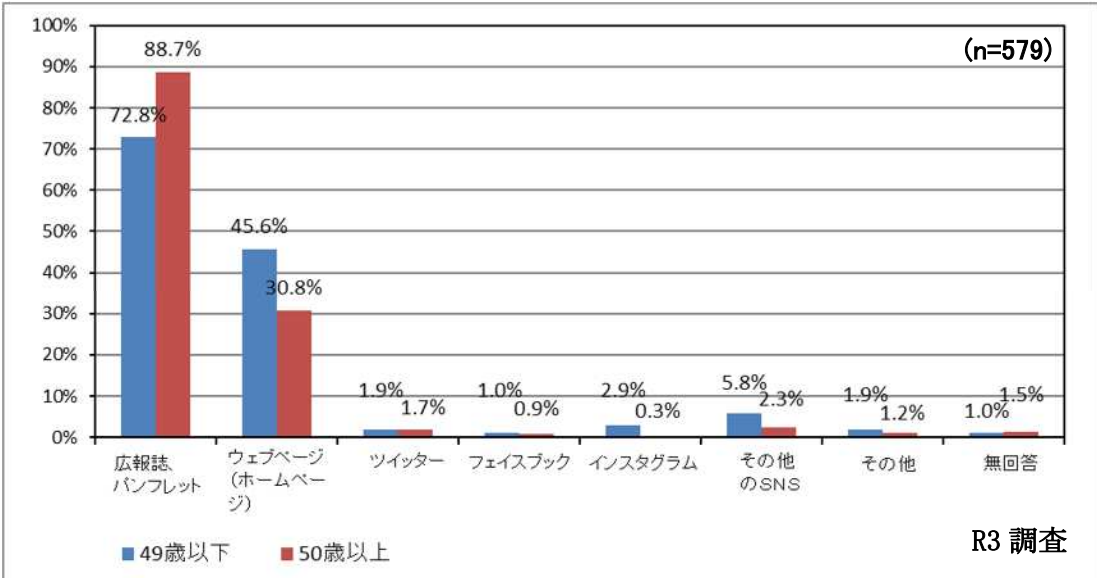
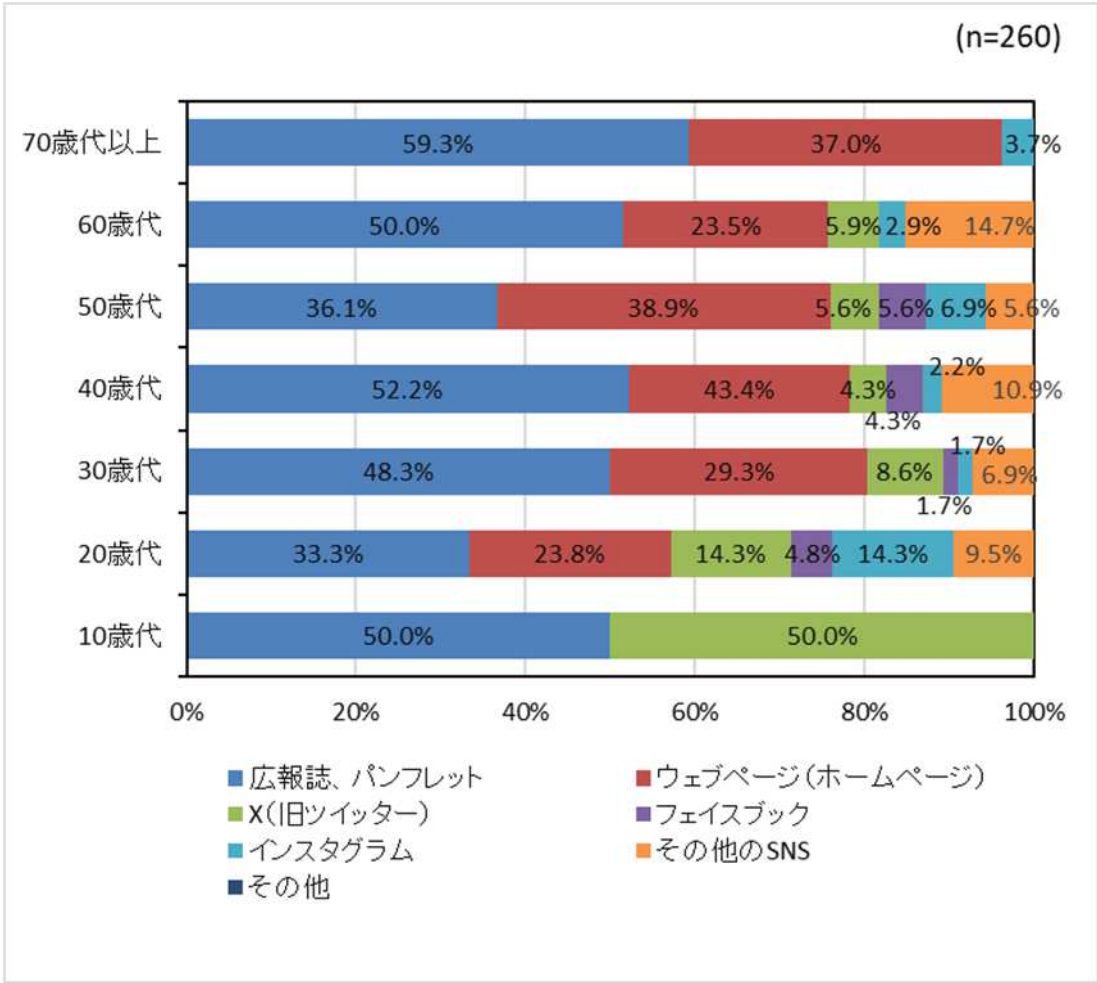
上下水道部が主催している各イベントについて、「デザインマンホールポスター展」の認知度（「参加したことがある・聞いたことはある」と回答された割合）が 35.9%と最も多かった。続いて、「古江浄水場見学会」「書道作品展」「下水処理場体験見学会」の順であった。しかしながら、「どれも参加したことがない・聞いたことがない」が 38.6%と最多数であった。

問 20 普段、池田市や他自治体の情報入手する際によく利用する媒体は何ですか。（複数回答可）

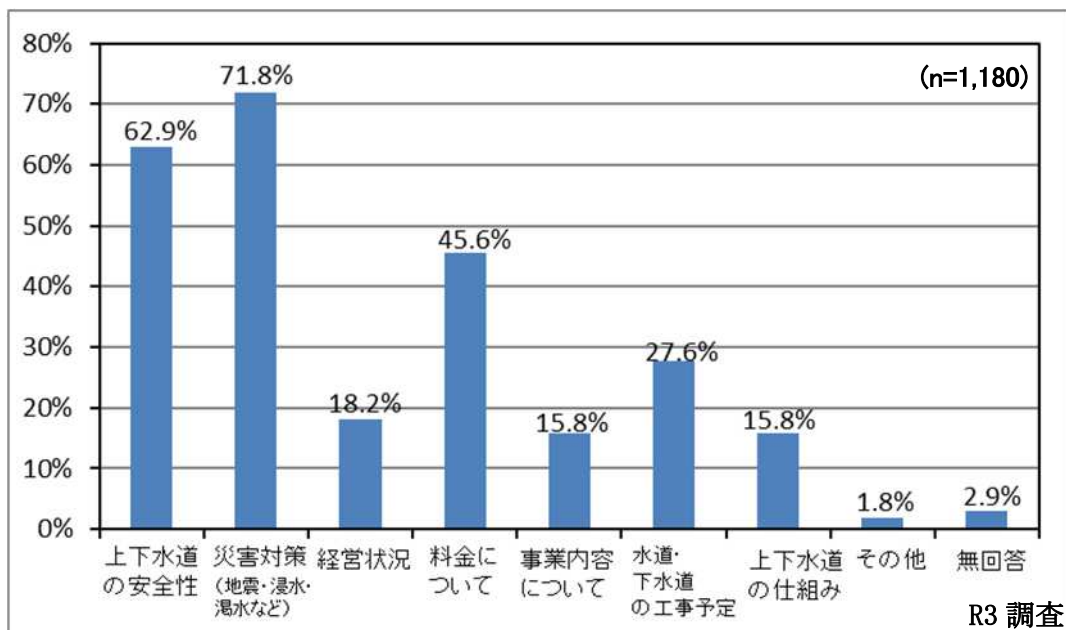
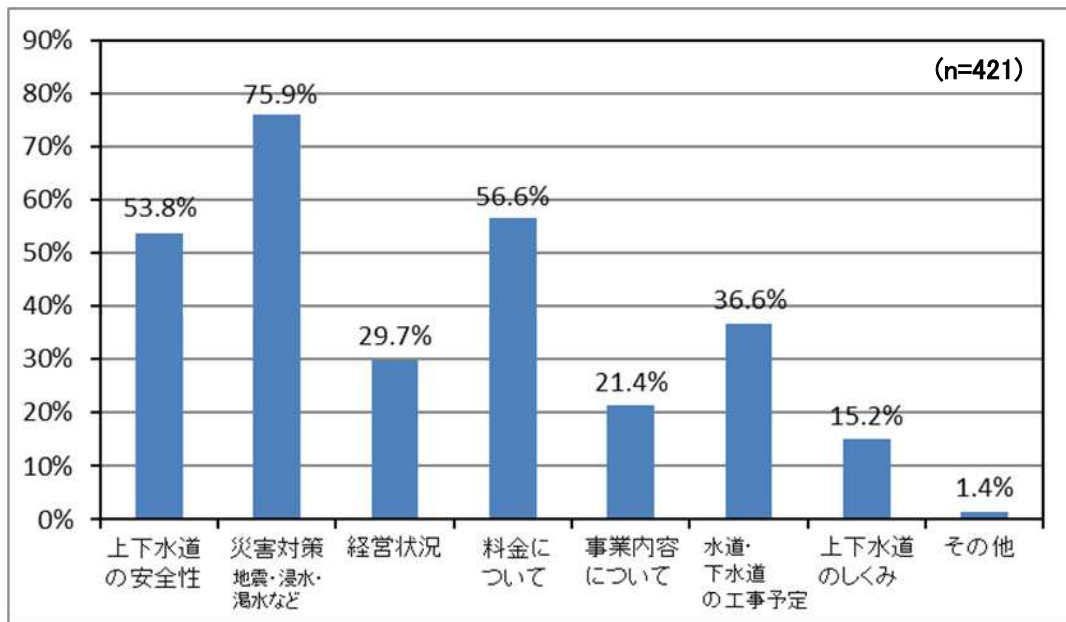


R3 調査

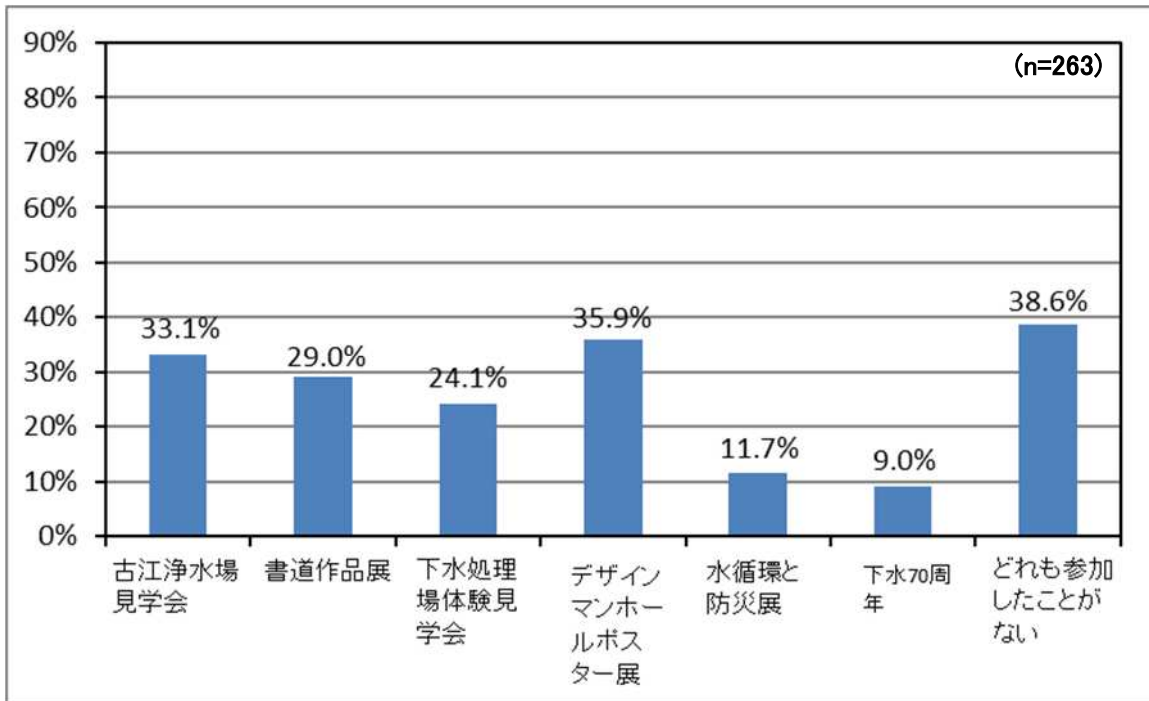
◆ 年齢別



問 21 上下水道部から発信される情報について、どのような内容を望みますか。(複数回答可)



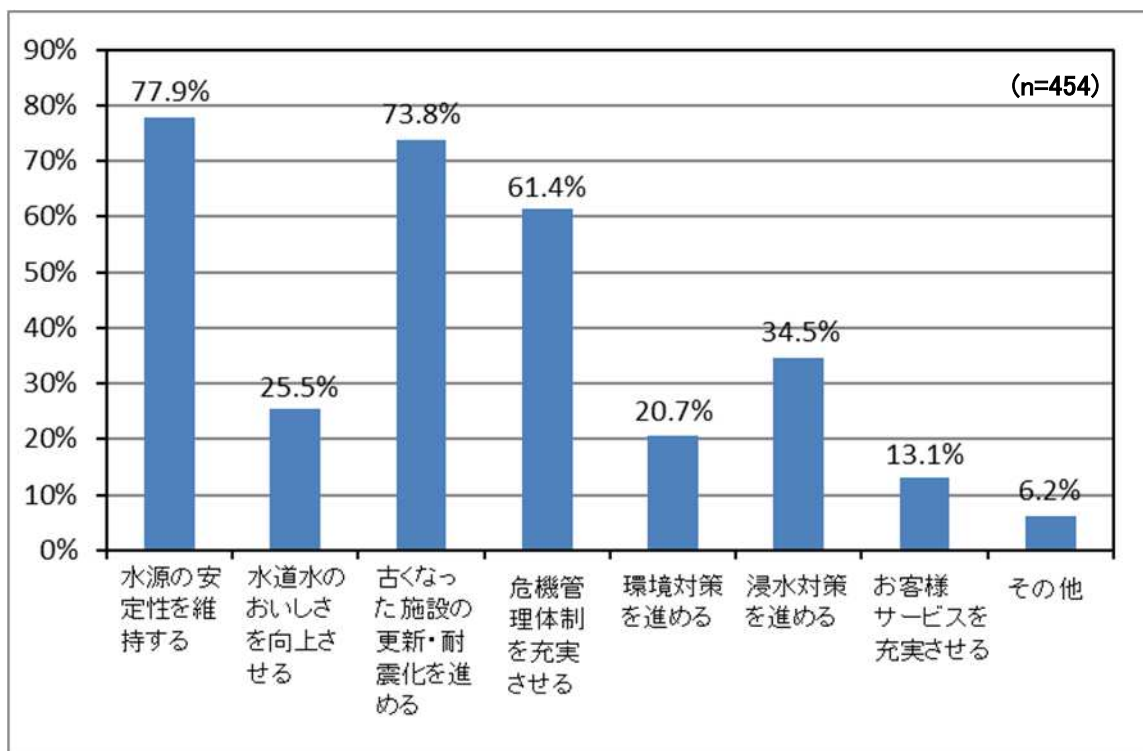
問 22 上下水道部が主催しているイベントについて、「参加したことがある」もしくは「聞いたことがある」ものを選んでください。(複数回答可)



これからの上下水道に望むこと

上下水道事業の取り組みとして望まれることは、「水源の安定性を維持する」が 77.9%と最も多かった。次に「古くなった施設の更新・耐震化を進める」が 73.8%、「危機管理体制を充実させる」が 61.4%となり、災害時を含め安定的な事業が特に求められる傾向となった。

問 23 池田市では、上下水道事業の大きな使命である、「清浄・豊富・低廉・安全な水の安定供給」、「公衆衛生向上・浸水防除」を果たすため、様々な事業に取り組んでいます。将来を考えた場合、あなたはどのようなことを望みますか。
(複数回答可)



アンケート内容

基本属性

問1 性別

- (1) 男性 (2) 女性

問2 年代

- (1) 10歳代 (2) 20歳代 (3) 30歳代 (4) 40歳代 (5) 50歳代
(6) 60歳代 (7) 70歳以上

問3 同居人数

アンケート回答者も含めた人数です。

- (1) 1人 (2) 2人 (3) 3人 (4) 4人 (5) 5人
(6) 6人 (7) 7人以上

問4 在住年数

池田市に生まれて何年ですか。

- (1) 1年未満 (2) 1～5年 (3) 6～10年 (4) 11～20年
(5) 21年以上

問5 住居形態

お住まいはどのような建物ですか。

- (1) 一戸建て (2) 5階建てまでの集合住宅等 (3) 6階建て以上の集合住宅等
(4) その他

水道水の飲用

問6 水道水の飲用について

水道水をどのようにして飲みますか。

- (1) 何もせずそのまま飲む (2) 煮沸して飲む (3) 浄水器を通して飲む
(4) 飲まない (5) その他

問7 池田市の水道水の味

池田市の水道水の味について、どのように感じますか。

- (1) おいしい (2) 普通 (3) まずい (4) 特に気にしていない
(5) 水道水を飲まない (6) その他

問8 水道水の気になる点

水道水を「煮沸して飲む」「浄水器を通して飲む」「飲まない」方にお聞きします。それはなぜですか。

- (1) 安全性が気になる (2) においが気になる (3) 味がまずい (4) その他

水道水の使用状況

問9 風呂の入浴回数

お風呂（シャワーを含む）は毎日入りますか。

- (1) はい（毎日） (2) いいえ（週6回） (3) いいえ（週5回）
(4) いいえ（週4回） (5) いいえ（週3回） (6) いいえ（週2回）
(7) いいえ（週1回）

問10 湯船の利用

湯船にお湯は溜めていますか。

- (1) はい（毎日） (2) はい（週6回） (3) はい（週5回）
(4) はい（週4回） (5) はい（週3回） (6) はい（週2回）
(7) はい（週1回） (8) いいえ（シャワーのみ）

問11 洗濯回数

洗濯の頻度はどのくらいですか。

- (1) 毎日2回以上（ 回） (2) 1日に1回 (3) 2～3日に1回
(4) 4～5日に1回 (5) 6～7日に1回

問12 食洗機の利用

食器洗いの際に食洗機は利用していますか。

- (1) 利用している (2) 利用していない

水道料金・下水道使用料

問13 水道料金・下水道使用料の独立採算制について

水道事業は税金ではなく水道料金で運営していることをご存知ですか。

- (1) はい (2) いいえ

問14 水道料金・下水道使用料の独立採算制について

下水道事業は、雨水を処理する費用は税金があてられ、汚水を処理する費用には下水道使用料があてられることをご存知ですか。

- (1) はい (2) いいえ

問15 料金への満足度

水道料金、下水道使用料についてどのように感じていますか。

- (1) 安い (2) やや安い (3) 普通 (4) やや高い (5) 高い

問16 料金の値上げ・値下げ

水道料金、下水道使用料の値上げ・値下げについてどのように考えていますか。

- (1) 安くできるのであれば、老朽化施設の更新や災害対策を先延ばししても構わない。
(2) 高くなってもよいので、老朽化施設の更新や災害対策を早急に進めてもらいたい。

- (3) どちらとも言えない (4) その他

問17 料金への満足度 (再質問)

池田市の水道料金・下水道使用料の令和6年1月改定について、令和5年11月に料金改定説明会を実施し、Youtubeに説明動画を公開しております。説明会にご参加またYoutube動画をご覧にいただいた方は、水道料金・下水道使用料について感じ方が変わりましたか。

- (1) 変わった (安いと感じるようになった)
(2) 変わった (高いと感じるようになった)
(3) 変わらない (4) 参加していない・動画を見ていない

問18 料金の値上げ・値下げ (再質問)

池田市の水道料金・下水道使用料の令和6年1月改定について、令和5年11月に料金改定説明会を実施し、Youtubeに説明動画を公開しております。説明会にご参加またYoutube動画をご覧にいただいた方は、料金の値上げ・値下げについて感じ方が変わりましたか。

- (1) 変わった (安くできるのであれば、老朽化施設の更新や災害対策を先延ばししても構わない)
(2) 変わった (高くなってもよいので、老朽化施設の更新や災害対策を早急に進めてもらいたい)
(3) 変わった (どちらとも言えない)
(4) 変わらない (5) 参加していない・動画を見ていない (6) その他

民間委託

問19 水道事業・下水道事業を全面的に民間に委託するべきだと思いますか。

- (1) 民間企業が運営すれば事業の効率化が進むと思うので委託した方がよい
(2) 民間企業は利益を求めため、水道水の安全性・安定性の低下や料金が高くなることが心配なので公営を守ってほしい。
(3) 市民のためになるのであれば、様々な運営方法を検討するのは構わない。
(4) わからない

広報・PRについて

問20 自治体情報入手方法

普段、池田市や他自治体の情報を入手する際によく利用する媒体は何ですか。(複数回答可)

- (1) 広報誌、パンフレット (2) ウェブページ (ホームページ)
(3) X (旧ツイッター) (4) フェイスブック (5) インスタグラム
(6) その他のSNS (7) その他

問21 必要な情報

上下水道部から発信される情報について、どのような内容を望みますか。(複数回答可)

- (1) 上下水道の安全性 (2) 災害対策 (地震・浸水・湧水など) (3) 経営状況
(4) 料金について (5) 事業内容について (6) 水道・下水道の工事予定

(7) 上下水道の仕組み (8) その他

問22 上下水道部のイベントについて

上下水道部が主催しているイベントについて、「参加したことがある」もしくは「聞いたことがある」ものを選んでください。(複数回答可)

- (1) 古江浄水場見学会 (例年6月頃開催)
- (2) 市内児童の書道作品展 (例年6月開催・池田市役所1階ロビー)
- (3) 下水処理場体験見学会 (例年7～8月開催)
- (4) 市内児童のデザインマンホールポスター展 (例年9月開催・池田市役所1階ロビー)
- (5) 水循環と防災展 (例年8月開催・中央公民館)
- (6) 池田市公共下水道事業認可70周年記念事業
- (7) どれも参加したことがない・聞いたことがない

これからの上下水道に臨むこと

問23 これからの水道・下水道に望むこと

池田市では、上下水道事業の大きな使命である、「清浄・豊富・低廉・安全な水の安定供給」、「公衆衛生向上・浸水防除」を果たすため、様々な事業に取り組んでいます。将来を考えた場合、あなたはどのようなことを望みますか。(複数回答可)

- (1) 水源の安定性を維持する
- (2) 水道水のおいしさを向上させる
- (3) 古くなった施設の更新・耐震化を進める
- (4) 危機管理体制を充実させる
- (5) 環境対策を進める
- (6) 浸水対策を進める
- (7) お客様サービスを充実させる
- (8) その他